



2025年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年5月9日

上場会社名 ノーリツ鋼機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7744 URL <https://www.noritsu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 岩切 隆吉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 横張 亮輔 TEL 03-3505-5053
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け（オンデマンド配信））

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上収益 | | 営業利益 | | 税引前利益 | | 四半期利益 | | 親会社の所有者に帰属する四半期利益 | | 四半期包括利益合計額 | |
|----------------|--------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------------|-------|------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年12月期第1四半期 | 27,200 | 1.0 | 4,315 | △43.4 | 4,372 | △42.8 | 2,816 | △46.3 | 2,814 | △46.3 | △4,582 | — |
| 2024年12月期第1四半期 | 26,922 | — | 7,627 | — | 7,646 | — | 5,242 | 397.0 | 5,235 | 397.7 | 7,643 | 22.9 |

| | 基本的1株当たり 四半期利益 | 希薄化後1株当たり 四半期利益 |
|----------------|-------------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年12月期第1四半期 | 78.94 | 76.10 |
| 2024年12月期第1四半期 | 146.73 | 143.04 |

(参考) 事業EBITDA 2025年12月期第1四半期 6,656百万円(△14.7%)
 2024年12月期第1四半期 7,805百万円(—%)

- (注) 1 事業EBITDA=営業利益±その他の収益・費用+減価償却費及び償却費（使用権資産の減価償却費を除く）
 2 2024年12月期第2四半期連結会計期間において、株式会社プリメディカの株式譲渡により、予防医療事業における研究開発・販売に関する事業を非継続事業に分類しております。これにより非継続事業からの利益は、要約四半期連結損益計算書上、継続事業と区分して表示しております。これに伴い、売上収益、営業利益、税引前利益、事業EBITDAは、継続事業の金額を表示しております。なお、2024年12月期第1四半期についても同様に組替えて表示しているため、これらの項目の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 資産合計 | 資本合計 | 親会社の所有者に帰属する持分 | 親会社所有者帰属持分比率 |
|----------------|---------|---------|----------------|--------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年12月期第1四半期 | 285,734 | 213,216 | 212,698 | 74.4 |
| 2024年12月期 | 299,368 | 222,960 | 222,246 | 74.2 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年12月期 | — | 58.00 | — | 123.00 | 181.00 |
| 2025年12月期 | — | — | — | — | — |
| 2025年12月期（予想） | — | 110.00 | — | 37.00 | — |

- (注) 1 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 2 当社は、2025年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行う予定です。2025年12月期（予想）の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2025年12月期（予想）の期末配当金は111円00銭、年間配当金は221円00銭となります。

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

| | 売上収益 | | 営業利益 | | 税引前利益 | | 親会社の所有者に 帰属する当期利益 | | 基本的1株当たり 当期利益 |
|-----------|---------|------|--------|-------|--------|-------|----------------------|-------|------------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期（累計） | 51,300 | △2.8 | 8,000 | △42.4 | 7,900 | △44.0 | 5,400 | △53.0 | 151.83 |
| 通期 | 110,700 | 3.9 | 16,000 | △22.0 | 15,700 | △23.2 | 10,700 | △33.6 | 100.28 |

（参考）事業EBITDA 2025年12月期（予想） 22,500百万円（△7.3%）

（注）1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

- 2 当社は、2025年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行う予定です。2025年12月期の連結業績予想における通期の基本的1株当たり当期利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の基本的1株当たり当期利益は300円84銭となります。
- 3 当社は、2025年2月14日開催の取締役会において、自己株式の取得及び消却について決議いたしました。連結業績予想の「基本的1株当たり当期利益」については、自己株式の消却の影響を考慮しておりませんが、2025年4月30日時点における自己株式の取得の影響を考慮しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

（3）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2025年12月期1Q | 36,190,872株 | 2024年12月期 | 36,190,872株 |
| ② 期末自己株式数 | 2025年12月期1Q | 618,314株 | 2024年12月期 | 490,314株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2025年12月期1Q | 35,650,029株 | 2024年12月期1Q | 35,683,104株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関連する事項については、添付資料の5ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

（決算説明会について）

当社は、2025年5月12日（月）にアナリスト・機関投資家の皆様を対象とした決算説明動画を配信する予定です。この動画は、お申し込みいただきましたアナリスト・機関投資家の皆様のみ視聴できる専用ページで配信いたします。

○添付資料の目次

| | |
|--|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当四半期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当四半期の財政状態の概況 | 4 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 5 |
| 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 | 6 |
| (1) 要約四半期連結財政状態計算書 | 6 |
| (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 要約四半期連結持分変動計算書 | 10 |
| (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 12 |
| (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 13 |

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における事業の状況は、以下のとおりであります。

なお、前第2四半期連結会計期間において、株式会社プリメディカ（以下「プリメディカ」という。）の株式の全てを売却したことにより、同社及びその子会社を非継続事業に分類いたしました。その結果、報告セグメントは「ものづくり（部品・材料）」及び「ものづくり（音響機器関連）」の2つのセグメントで構成されることとなりました。当該非継続事業への分類に伴い、前第1四半期連結累計期間の関連する数値は修正再表示しております。

（単位：百万円）

| | 前第1四半期 連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日) | 当第1四半期 連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日) | 前年同期比 | |
|-------------------|---|---|--------|----------|
| 売上収益 | 26,922 | 27,200 | 278 | (1.0%) |
| 事業EBITDA (注) | 7,805 | 6,656 | △1,148 | (△14.7%) |
| 営業利益 | 7,627 | 4,315 | △3,311 | (△43.4%) |
| 税引前四半期利益 | 7,646 | 4,372 | △3,274 | (△42.8%) |
| 親会社の所有者に帰属する四半期利益 | 5,235 | 2,814 | △2,421 | (△46.3%) |
| 基本的1株当たり四半期利益(円) | 146.73 | 78.94 | △67.79 | (△46.2%) |

(注) 事業EBITDA=営業利益±その他の収益・費用+減価償却費及び償却費（使用権資産の減価償却費を除く）

(売上収益)

「音響機器関連」事業においては、前年同期にAlphaTheta株式会社（以下「ATC」という。）における一過性の売上の増加要因がありATCにおいては減収となりましたが、PEAG, LLC dba JLab（以下「JLab」という。）においては主にブランド認知戦略が奏功した結果、EC販売が拡大し、増収となりました。「部品・材料」事業においては、主としてMIM事業の伸長により前年同期を上回りました。以上により、連結では、売上収益は272億円（前年同期比1.0%増）となりました。

(事業EBITDA)

上記のとおり売上収益は前年同期比1.0%増と増収となりましたが、研究開発費や体制強化などの先行投資は計画通りに行っており、事業EBITDAは66億56百万円（前年同期比14.7%減）となりました。

(営業利益)

上述に加え、前年同期は為替差益を計上していたものが、当第1四半期連結累計期間においては円高が影響し、為替差損に転じた影響で、営業利益は43億15百万円（前年同期比43.4%減）となりました。

(親会社の所有者に帰属する四半期利益)

前連結会計年度におけるプリメディカの株式譲渡に伴う非継続事業からの四半期利益の影響で、親会社の所有者に帰属する四半期利益は28億14百万円（前年同期比46.3%減）となりました。

セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

各セグメント別の売上収益は外部顧客への売上収益を記載しており、また、セグメント利益を表す事業EBITDAは営業利益±その他の収益・費用+減価償却費及び償却費（使用权資産の減価償却費を除く）の計算式で算出しております。

(単位：百万円)

| | | 前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日) | | | 当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日) | | | 前年同期比 | | |
|-------|--------|---|--------------|-----------------------------|---|--------------|-----------------------------|-------|--------------|------------------------------|
| | | 売上収益 | 事業 EBITDA | 事業 EBITDA マージン (%) | 売上収益 | 事業 EBITDA | 事業 EBITDA マージン (%) | 売上収益 | 事業 EBITDA | 事業 EBITDA マージン (pt) |
| ものづくり | 部品・材料 | 2,713 | 596 | 22.0 | 2,831 | 561 | 19.8 | 117 | △34 | △2.2 |
| | 音響機器関連 | 24,208 | 7,436 | 30.7 | 24,369 | 6,408 | 26.3 | 160 | △1,028 | △4.4 |
| | 合計 | 26,922 | 8,033 | 29.8 | 27,200 | 6,970 | 25.6 | 278 | △1,063 | △4.2 |
| 全社費用 | | — | △228 | — | — | △313 | — | — | △85 | — |

① ものづくり（部品・材料）

部品・材料事業のコスメカテゴリーにおいては、主に中国及び国内の需要の停滞の影響を受けました。しかしながら欧州、アジアを中心に需要の回復の兆しが見え、MIMカテゴリにおいては、輸送機器部品が順調に伸び、トータルでは前年同期を上回り着地いたしました。引き続き原価低減には取り組んでおり、売上収益は28億31百万円（前年同期比4.3%増）、事業EBITDAは5億61百万円（前年同期比5.9%減）と前年同期と比べ34百万円の減益となりました。

② ものづくり（音響機器関連）

音響機器関連事業においては、ATCは前第1四半期連結累計期間における一過性の売上の伸びとの比較において減収となったものの、JLabにおいては、米国外での販路の拡大や製品カテゴリの拡充、ECでの販売が伸長し、増収となりました。増収による利益の伸長はありますが、それ以上に計画していた新規事業や研究開発投資を遂行しており、売上収益は243億69百万円（前年同期比0.7%増）、事業EBITDAは64億8百万円（前年同期比13.8%減）と前年同期と比べ10億28百万円の減益となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

① 資産、負債及び資本の状況

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2024年12月31日) | 当第1四半期 連結会計期間 (2025年3月31日) | 対前連結会計年度 増減率(%) |
|----------------|--------------------------|----------------------------------|--------------------|
| 資産合計 | 299,368 | 285,734 | △4.6 |
| 流動資産 | 135,122 | 129,309 | △4.3 |
| 非流動資産 | 164,245 | 156,424 | △4.8 |
| 負債合計 | 76,408 | 72,517 | △5.1 |
| 流動負債 | 37,798 | 33,784 | △10.6 |
| 非流動負債 | 38,610 | 38,732 | 0.3 |
| 資本合計 | 222,960 | 213,216 | △4.4 |
| 親会社の所有者に帰属する持分 | 222,246 | 212,698 | △4.3 |
| 非支配持分 | 713 | 518 | △27.3 |

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は2,857億34百万円となり、前連結会計年度末と比較して136億34百万円減少いたしました。科目別の詳細は以下のとおりであります。

流動資産は、58億13百万円の減少となりました。これは主に現金及び現金同等物が33億91百万円、売上債権及びその他の債権が29億86百万円減少したことによるものです。

非流動資産は、78億20百万円の減少となりました。これは主にその他の金融資産が69億39百万円減少したことによるものです。

負債合計は38億90百万円の減少となりました。これは主に仕入債務及びその他の債務が19億73百万円、未払法人所得税が20億70百万円減少したことによるものです。

資本合計は、97億43百万円の減少となりました。これは主に親会社の所有者に帰属する四半期利益28億14百万円の計上があったものの、配当金の支払43億91百万円に伴い利益剰余金が24億93百万円、その他の資本の構成要素が64億81百万円減少したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日) |
|----------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 9,067 | 1,792 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △139 | 1,458 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △4,295 | △5,234 |
| 現金及び現金同等物の為替変動による影響額 | 1,260 | △1,406 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 5,894 | △3,391 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 76,084 | 89,465 |

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ33億91百万円減少し、894億65百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは17億92百万円の資金の増加となりました。

表示科目単位での資金の増加の主な要因は、税引前四半期利益43億72百万円となっております。資金の減少の主な要因は、法人所得税費用の支払額35億21百万円となっております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは14億58百万円の資金の増加となりました。

表示科目単位での資金の増加の主な要因は、その他の金融資産の売却及び償還による収入23億46百万円となっております。資金の減少の主な要因は、有形固定資産の取得による支出4億63百万円となっております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは52億34百万円の資金の減少となりました。

表示科目単位での資金の減少の主な要因は、配当金の支払額43億91百万円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月14日公表の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2025年5月9日)公表いたしました「2025年12月期第2四半期(中間期)連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

| | 注記 | 前連結会計年度 (2024年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日) |
|-----------------|----|--------------------------|------------------------------|
| 資産 | | | |
| 流動資産 | | | |
| 現金及び現金同等物 | | 92,856 | 89,465 |
| 売上債権及びその他の債権 | | 16,047 | 13,060 |
| 未収還付法人税等 | | 2,001 | 1,611 |
| 棚卸資産 | | 22,922 | 23,709 |
| その他の金融資産 | | 371 | 212 |
| その他の流動資産 | | 922 | 1,250 |
| 流動資産合計 | | 135,122 | 129,309 |
| 非流動資産 | | | |
| 有形固定資産 | | 7,468 | 7,466 |
| 使用権資産 | | 3,354 | 3,145 |
| のれん | | 50,451 | 49,818 |
| 無形資産 | | 76,606 | 74,553 |
| 持分法で会計処理されている投資 | | 1,124 | 1,130 |
| 退職給付に係る資産 | | 177 | 177 |
| その他の金融資産 | | 23,423 | 16,484 |
| 繰延税金資産 | | 1,593 | 3,609 |
| その他の非流動資産 | | 45 | 38 |
| 非流動資産合計 | | 164,245 | 156,424 |
| 資産合計 | | 299,368 | 285,734 |

(単位：百万円)

| | 注記 | 前連結会計年度 (2024年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日) |
|------------------|----|--------------------------|------------------------------|
| 負債及び資本 | | | |
| 負債 | | | |
| 流動負債 | | | |
| 仕入債務及びその他の債務 | | 10,252 | 8,279 |
| 借入金 | | 14,407 | 14,420 |
| 契約負債 | | 740 | 643 |
| リース負債 | | 968 | 935 |
| その他の金融負債 | | 244 | 578 |
| 未払法人所得税 | | 3,531 | 1,461 |
| 引当金 | | 331 | 343 |
| その他の流動負債 | | 7,322 | 7,123 |
| 流動負債合計 | | 37,798 | 33,784 |
| 非流動負債 | | | |
| 借入金 | | 19,416 | 19,429 |
| リース負債 | | 2,588 | 2,383 |
| 繰延税金負債 | | 16,145 | 16,374 |
| 退職給付に係る負債 | | 279 | 275 |
| 引当金 | | 170 | 170 |
| その他の非流動負債 | | 9 | 99 |
| 非流動負債合計 | | 38,610 | 38,732 |
| 負債合計 | | 76,408 | 72,517 |
| 資本 | | | |
| 資本金 | | 7,025 | 7,025 |
| 資本剰余金 | | 38,177 | 38,191 |
| 利益剰余金 | | 172,787 | 170,293 |
| 自己株式 | | △1,029 | △1,615 |
| その他の資本の構成要素 | | 5,285 | △1,196 |
| 親会社の所有者に帰属する持分合計 | | 222,246 | 212,698 |
| 非支配持分 | | 713 | 518 |
| 資本合計 | | 222,960 | 213,216 |
| 負債及び資本合計 | | 299,368 | 285,734 |

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 注記 | 前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日) |
|------------------------------|----|---|---|
| 継続事業 | | | |
| 売上収益 | 4 | 26,922 | 27,200 |
| 売上原価 | | △13,177 | △13,077 |
| 売上総利益 | | 13,744 | 14,123 |
| 販売費及び一般管理費 | | △6,986 | △8,643 |
| その他の収益 | | 1,032 | 3 |
| その他の費用 | | △162 | △1,168 |
| 営業利益 | | 7,627 | 4,315 |
| 持分法による投資損益 | | △159 | 7 |
| 金融収益 | | 288 | 229 |
| 金融費用 | | △110 | △180 |
| 税引前四半期利益 | | 7,646 | 4,372 |
| 法人所得税費用 | | △2,429 | △1,550 |
| 継続事業からの四半期利益 | | 5,216 | 2,821 |
| 非継続事業 | | | |
| 非継続事業からの四半期利益 (△は損失) | 5 | 25 | △5 |
| 四半期利益 | | 5,242 | 2,816 |
| 四半期利益の帰属： | | | |
| 親会社の所有者 | | 5,235 | 2,814 |
| 非支配持分 | | 6 | 2 |
| 1株当たり四半期利益 (△は損失) | | | |
| 基本的1株当たり四半期利益 (△は損失) (円) | 6 | 146.73 | 78.94 |
| 継続事業 | | 146.09 | 79.09 |
| 非継続事業 | | 0.64 | △0.16 |
| 希薄化後1株当たり四半期利益 (△は損失) (円) | | 143.04 | 76.10 |
| 継続事業 | | 142.40 | 76.25 |
| 非継続事業 | | 0.64 | △0.15 |

要約四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 注記 | 前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日) |
|-------------------------------|----|---|---|
| 四半期利益 | | 5,242 | 2,816 |
| その他の包括利益 | | | |
| 純損益に振り替えられることのない項目 | | | |
| その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動 | | △1,798 | △3,432 |
| 純損益に振り替えられることのない項目合計 | | △1,798 | △3,432 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目 | | | |
| 在外営業活動体の換算差額 | | 4,179 | △3,964 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | | 19 | △1 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目合計 | | 4,199 | △3,965 |
| 税引後その他の包括利益 | | 2,401 | △7,398 |
| 四半期包括利益合計 | | 7,643 | △4,582 |
| 四半期包括利益合計の帰属： | | | |
| 親会社の所有者 | | 7,636 | △4,584 |
| 非支配持分 | | 6 | 2 |

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

| | 注記 | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | |
|------------|----|----------------|--------|---------|--------|-------------|---|
| | | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | その他の資本の構成要素 | |
| | | | | | | 新株 予約権 | その他の包括 利益を通じて 測定する金融 資産の公正価 値の純変動 |
| 当期首残高 | | 7,025 | 38,339 | 162,135 | △1,066 | 8 | △4,809 |
| 四半期利益 | | | | 5,235 | | | |
| その他の包括利益 | | | | | | | △1,798 |
| 四半期包括利益合計 | | — | — | 5,235 | — | — | △1,798 |
| 非支配持分との取引等 | | | | | | | |
| 配当金 | | | | △3,247 | | | |
| その他 | | | 13 | | | | |
| 所有者との取引合計 | | — | 13 | △3,247 | — | — | — |
| 当四半期末残高 | | 7,025 | 38,353 | 164,124 | △1,066 | 8 | △6,608 |

| | 注記 | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | 非支配 持分 | 資本合計 |
|------------|----|------------------|--------|---------|-----------|---------|
| | | その他の資本の構成要素 | | 合計 | | |
| | | 在外営業活動 体の換算差額 | 合計 | | | |
| 当期首残高 | | 3,742 | △1,058 | 205,374 | 469 | 205,844 |
| 四半期利益 | | | — | 5,235 | 6 | 5,242 |
| その他の包括利益 | | 4,199 | 2,401 | 2,401 | | 2,401 |
| 四半期包括利益合計 | | 4,199 | 2,401 | 7,636 | 6 | 7,643 |
| 非支配持分との取引等 | | | — | — | 85 | 85 |
| 配当金 | | | — | △3,247 | | △3,247 |
| その他 | | | — | 13 | | 13 |
| 所有者との取引合計 | | — | — | △3,233 | 85 | △3,147 |
| 当四半期末残高 | | 7,941 | 1,342 | 209,778 | 562 | 210,340 |

当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

| | 注記 | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | |
|-------------------------|----|----------------|--------|---------|--------|-------------|---|
| | | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | その他の資本の構成要素 | |
| | | | | | | 新株 予約権 | その他の包括 利益を通じて 測定する金融 資産の公正価 値の純変動 |
| 当期首残高 | | 7,025 | 38,177 | 172,787 | △1,029 | 8 | △5,691 |
| 四半期利益 | | | | 2,814 | | | |
| その他の包括利益 | | | | | | | △3,432 |
| 四半期包括利益合計 | | — | — | 2,814 | — | — | △3,432 |
| 非支配持分との取引等 | | | | | | | |
| 配当金 | | | | △4,391 | | | |
| 自己株式の取得 | | | | | △586 | | |
| その他の包括利益から利益剰余金 への振替 | | | | △916 | | | 916 |
| その他 | | | 13 | | | | |
| 所有者との取引合計 | | — | 13 | △5,307 | △586 | — | 916 |
| 当四半期末残高 | | 7,025 | 38,191 | 170,293 | △1,615 | 8 | △8,207 |

| | 注記 | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | 非支配 持分 | 資本合計 |
|-------------------------|----|------------------|--------|---------|-----------|---------|
| | | その他の資本の構成要素 | | 合計 | | |
| | | 在外営業活動 体の換算差額 | 合計 | | | |
| 当期首残高 | | 10,968 | 5,285 | 222,246 | 713 | 222,960 |
| 四半期利益 | | | — | 2,814 | 2 | 2,816 |
| その他の包括利益 | | △3,965 | △7,398 | △7,398 | | △7,398 |
| 四半期包括利益合計 | | △3,965 | △7,398 | △4,584 | 2 | △4,582 |
| 非支配持分との取引等 | | | — | — | △197 | △197 |
| 配当金 | | | — | △4,391 | | △4,391 |
| 自己株式の取得 | | | — | △586 | | △586 |
| その他の包括利益から利益剰余金 への振替 | | | 916 | — | | — |
| その他 | | | — | 13 | | 13 |
| 所有者との取引合計 | | — | 916 | △4,963 | △197 | △5,160 |
| 当四半期末残高 | | 7,002 | △1,196 | 212,698 | 518 | 213,216 |

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 注記 | 前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日) |
|----------------------------|----|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 税引前四半期利益 | | 7,646 | 4,372 |
| 非継続事業からの税引前四半期利益 (△は損失) | 5 | 17 | △5 |
| 利益に対する調整項目 | | | |
| 減価償却費及び償却費 | | 1,365 | 1,427 |
| 固定資産に係る損益(△は益) | | 35 | 0 |
| 金融収益 | | △288 | △229 |
| 金融費用 | | 111 | 180 |
| 持分法による投資損益(△は益) | | 159 | △7 |
| その他 | | △909 | 786 |
| 利益に対する調整項目合計 | | 472 | 2,157 |
| 小計 | | 8,136 | 6,524 |
| 営業活動に係る資産・負債の増減 | | | |
| 売上債権及びその他の債権の増減額 (△は増加) | | 1,561 | 1,908 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | | 334 | △2,004 |
| 仕入債務及びその他の債務の増減額 (△は減少) | | 295 | △1,593 |
| その他 | | △1,180 | 188 |
| 営業活動に係る資産・負債の増減合計 | | 1,011 | △1,500 |
| 小計 | | 9,148 | 5,024 |
| 利息及び配当金の受取額 | | 352 | 305 |
| 利息の支払額 | | △16 | △15 |
| 法人所得税費用の支払額及び還付額 | | △416 | △3,521 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | 9,067 | 1,792 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | | △244 | △463 |
| 無形資産の取得による支出 | | △191 | △184 |
| 政府補助金による収入 | | 264 | — |
| その他の金融資産の取得による支出 | | △200 | △354 |
| その他の金融資産の売却及び償還による収入 | | 226 | 2,346 |
| その他 | | 7 | 112 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | △139 | 1,458 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 長期借入金の返済による支出 | | △820 | △5 |
| 配当金の支払額 | | △3,247 | △4,391 |
| リース負債の返済による支出 | | △227 | △252 |
| 自己株式の取得による支出 | | — | △586 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | △4,295 | △5,234 |
| 現金及び現金同等物の為替変動による影響額 | | 1,260 | △1,406 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | | 5,894 | △3,391 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | | 70,190 | 92,856 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | | 76,084 | 89,465 |

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. 報告企業

ノーリツ鋼機株式会社（以下「当社」という。）は、日本国に所在する株式会社であります。本要約四半期連結財務諸表は、当社及び子会社（以下「当社グループ」という。）、並びに当社の関連会社に対する持分により構成されております。当社グループは、グローバルに通用する高い技術を活用したものづくり（部品・材料）事業、ものづくり（音響機器関連）事業を主に行っております。事業の詳細は、注記「4. 事業セグメント」に記載しております。当社グループの2025年3月31日に終了する期間の要約四半期連結財務諸表は、2025年5月9日に代表取締役CEO岩切隆吉によって承認されております。

2. 作成の基礎

(1) 機能通貨及び表示通貨

当社グループの要約四半期連結財務諸表は、当社の機能通貨である日本円を表示通貨としており、特に注釈のない限り、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

(2) 重要な会計上の見積り及び判断の利用

要約四半期連結財務諸表の作成において、経営者は、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用の報告額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定の設定を行うことが要求されております。実際の業績はこれらの見積りとは異なる場合があります。見積り及びその基礎となる仮定は継続して見直しております。会計上の見積りの見直しによる影響は、その見積りを見直した会計期間及び将来の会計期間において認識しております。

要約四半期連結財務諸表の金額に重要な影響を与える会計上の見積り及びその基礎となる仮定並びに判断項目は、前連結会計年度の連結財務諸表と同様であります。

3. 重要性がある会計方針

当社グループが要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第1四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積平均年次実効税率を用いて算定しております。

4. 事業セグメント

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関である取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは販売体制を基礎とした業種別のセグメントから構成されており、「ものづくり（部品・材料）」、「ものづくり（音響機器関連）」の業種を報告セグメントとしております。

前第1四半期連結会計期間まで、「ものづくり（部品・材料）」、「ものづくり（音響機器関連）」、「その他」の3つを報告セグメントとしておりましたが、「その他」セグメントに関する事業を担っていた株式会社プリメディカ（以下「プリメディカ」という。）の株式を譲渡し連結の範囲から除外したことを機に、前第2四半期連結会計期間より、「その他」セグメントを廃止しました。この結果、「ものづくり（部品・材料）」及び「ものづくり（音響機器関連）」の2つの報告セグメントに変更しております。

これに伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、非継続事業を除いた継続事業のみの金額に組替えて表示しております。

各報告セグメントに属するサービスは下記のとおりであります。

| | |
|---------------|-------------------------------|
| ものづくり（部品・材料） | ペン先部材・コスメ部材・金属部材等のものづくりに関する事業 |
| ものづくり（音響機器関連） | 音響機器等のものづくりに関する事業 |

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、要約四半期連結財務諸表と同一であります。

セグメント間の内部売上収益は、市場価格や製造原価を勘案し、価格交渉の上決定した取引価格に基づいております。

セグメント利益の事業EBITDAは営業利益±その他の収益・費用+減価償却費及び償却費（使用権資産の減価償却費を除く）の計算式で算出しております。

(3) 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及びその他の項目の金額に関する情報
前第1四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | 合計 | 調整額 | 要約四半期 連結財務諸表 計上額 |
|--------------------|---------|--------|--------|------|------------------------|
| | ものづくり | | | | |
| | 部品・材料 | 音響機器関連 | | | |
| 売上収益 | | | | | |
| 外部顧客からの売上収益 | 2,713 | 24,208 | 26,922 | — | 26,922 |
| セグメント間の内部売上収益又は振替高 | — | 0 | 0 | △0 | — |
| 合計 | 2,713 | 24,208 | 26,922 | △0 | 26,922 |
| セグメント利益 | | | | | |
| 事業EBITDA | 596 | 7,436 | 8,033 | △228 | 7,805 |
| 営業利益への調整項目 | | | | | |
| その他の収益 | — | — | — | — | 1,032 |
| その他の費用 | — | — | — | — | △162 |
| 減価償却費及び償却費 | — | — | — | — | △1,047 |
| 営業利益 | — | — | — | — | 7,627 |
| 持分法による投資損益 | — | — | — | — | △159 |
| 金融収益 | — | — | — | — | 288 |
| 金融費用 | — | — | — | — | △110 |
| 税引前四半期利益 | — | — | — | — | 7,646 |

- (注) 1 事業EBITDAの調整額△228百万円は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 2 セグメント間の内部取引は、独立企業間の条件により行われております。外部顧客からの売上収益は、要約四半期連結損益計算書で用いられる方法と同様の方法で測定されております。
- 3 減価償却費及び償却費は、使用権資産の減価償却費を除いた金額です。

当第1四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | 合計 | 調整額 | 要約四半期 連結財務諸表 計上額 |
|--------------------|---------|--------|--------|------|------------------------|
| | ものづくり | | | | |
| | 部品・材料 | 音響機器関連 | | | |
| 売上収益 | | | | | |
| 外部顧客からの売上収益 | 2,831 | 24,369 | 27,200 | — | 27,200 |
| セグメント間の内部売上収益又は振替高 | — | 0 | 0 | △0 | — |
| 合計 | 2,831 | 24,369 | 27,200 | △0 | 27,200 |
| セグメント利益 | | | | | |
| 事業EBITDA | 561 | 6,408 | 6,970 | △313 | 6,656 |
| 営業利益への調整項目 | | | | | |
| その他の収益 | — | — | — | — | 3 |
| その他の費用 | — | — | — | — | △1,168 |
| 減価償却費及び償却費 | — | — | — | — | △1,176 |
| 営業利益 | — | — | — | — | 4,315 |
| 持分法による投資損益 | — | — | — | — | 7 |
| 金融収益 | — | — | — | — | 229 |
| 金融費用 | — | — | — | — | △180 |
| 税引前四半期利益 | — | — | — | — | 4,372 |

- (注) 1 事業EBITDAの調整額△313百万円は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 2 セグメント間の内部取引は、独立企業間の条件により行われております。外部顧客からの売上収益は、要約四半期連結損益計算書で用いられる方法と同様の方法で測定されております。
- 3 減価償却費及び償却費は、使用権資産の減価償却費を除いた金額です。

5. 非継続事業

2024年5月にプリメディカの株式を譲渡したことにより、当社はものづくりを中心とした経営資源の集中を一段と進め、グループ事業の状況を適切に反映するため、その他セグメントを廃止し、その結果、以下の事業について非継続事業に分類いたしました。

| 会社名 | 主な事業内容 | 報告セグメント |
|------------|-------------------|---------|
| 株式会社プリメディカ | 予防医療事業における研究開発・販売 | その他 |

また、ものづくりセグメントに属していた写真処理機器事業に関する清算中の当社支店に係る損益を非継続事業として分類しております。

(1) 報告セグメント

ものづくりセグメント、その他セグメント

(2) 非継続事業の業績

非継続事業の業績は以下のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

| | ものづくり | その他 | 合計 |
|-------------------|-------|------|------|
| 非継続事業の損益 | | | |
| 売上収益 | — | 382 | 382 |
| 売上原価、販売費及び一般管理費 | △0 | △362 | △362 |
| その他の収益 | 6 | 1 | 7 |
| その他の費用 | — | △9 | △9 |
| 営業利益 | 6 | 12 | 18 |
| 金融収益 | — | 0 | 0 |
| 金融費用 | — | △1 | △1 |
| 税引前四半期利益 | 6 | 11 | 17 |
| 法人所得税費用 | — | 8 | 8 |
| 非継続事業からの四半期利益 | 6 | 19 | 25 |
| 非継続事業からの四半期利益の帰属： | | | |
| 親会社の所有者 | 6 | 16 | 22 |
| 非支配持分 | — | 2 | 2 |

当第1四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）
（単位：百万円）

| | ものづくり |
|----------------------|-------|
| 非継続事業の損益 | |
| その他の費用 | △5 |
| 営業損失（△） | △5 |
| 税引前四半期損失（△） | △5 |
| 法人所得税費用 | — |
| 非継続事業からの四半期損失（△） | △5 |
| 非継続事業からの四半期損失（△）の帰属： | |
| 親会社の所有者 | △5 |
| 非支配持分 | — |

6. 1株当たり四半期利益

(1) 基本的1株当たり四半期利益の算定上の基礎

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日) |
|---|---|---|
| ① 親会社の普通株主に帰属する四半期利益 | | |
| 親会社の所有者に帰属する四半期利益 (百万円) | 5,235 | 2,814 |
| 親会社の普通株主に帰属しない四半期利益 (百万円) | — | — |
| 基本的1株当たり四半期利益の計算に使用する 四半期利益 (△は損失) (百万円) | 5,235 | 2,814 |
| 継続事業 | 5,212 | 2,819 |
| 非継続事業 | 22 | △5 |
| ② 期中平均普通株式数 | | |
| 期中平均普通株式数 (株) | 35,683,104 | 35,650,029 |
| ③ 基本的1株当たり四半期利益 | | |
| 基本的1株当たり四半期利益 (△は損失) (円) | 146.73 | 78.94 |
| 継続事業 | 146.09 | 79.09 |
| 非継続事業 | 0.64 | △0.16 |

(2) 希薄化後1株当たり四半期利益の算定上の基礎

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日) |
|--|--|---|
| ① 希薄化後の普通株主に帰属する四半期利益 | | |
| 基本的1株当たり四半期利益の計算に使用する 四半期利益 (百万円) | 5,235 | 2,814 |
| 四半期利益調整額 (百万円) | △113 | △80 |
| 希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する四半期 利益 (△は損失) (百万円) | 5,122 | 2,733 |
| 継続事業 | 5,099 | 2,738 |
| 非継続事業 | 22 | △5 |
| ② 希薄化後の期中平均普通株式数 | | |
| 期中平均普通株式数 (株) | 35,683,104 | 35,650,029 |
| 新株予約権による普通株式増加数 (株) | 129,290 | 268,072 |
| 希薄化後の期中平均普通株式数 (株) | 35,812,394 | 35,918,101 |
| ③ 希薄化後1株当たり四半期利益 | | |
| 希薄化後1株当たり四半期利益 (△は損失) (円) | 143.04 | 76.10 |
| 継続事業 | 142.40 | 76.25 |
| 非継続事業 | 0.64 | △0.15 |
| 希薄化効果を有しないため、希薄化後1株当たり四半期 利益の算定に含めなかった潜在株式の概要 | 子会社が発行する新株予約 権の一部については、希薄 化効果を有していないた め、希薄化後1株当たり四 半期利益の算定に含めてお りません。 | — |

7. 追加情報

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2025年2月14日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議いたしました。

(1) 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大と当社株式の流動性の向上を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2025年6月30日を基準日として、同日最終の株主名簿に記録された株主が所有する普通株式1株につき、3株の割合をもって分割いたします。

② 分割により増加する株式数

| | |
|-----------------|--------------|
| 株式分割前の発行済株式総数 | 36,190,872株 |
| 今回の分割により増加する株式数 | 72,381,744株 |
| 株式分割後の発行済株式総数 | 108,572,616株 |
| 株式分割後の発行可能株式総数 | 192,000,000株 |

③ 分割の日程

| | |
|----------|------------|
| 基準日の公告日 | 2025年6月13日 |
| 分割の基準日 | 2025年6月30日 |
| 分割の効力発生日 | 2025年7月1日 |

(3) 新株予約権行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、新株予約権の1株当たりの権利行使価額を当該新株予約権の発行要項に従って、2025年7月1日以降、以下のとおり調整いたします。

| 新株予約権 | 調整前行使価額 | 調整後行使価額 |
|----------|---------|---------|
| 第3回新株予約権 | 2,417円 | 806円 |

(4) 定款の一部変更

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2025年7月1日を効力発生日として、当社の発行可能株式総数を6,400万株から19,200万株に増加する定款の変更を行います。

(5) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日) |
|------------------------------|---|---|
| 基本的1株当たり四半期利益 (△は損失) (円) | 48.91 | 26.31 |
| 継続事業 | 48.70 | 26.36 |
| 非継続事業 | 0.21 | △0.05 |
| 希薄化後1株当たり四半期利益 (△は損失) (円) | 47.68 | 25.37 |
| 継続事業 | 47.47 | 25.42 |
| 非継続事業 | 0.21 | △0.05 |

8. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。